

第5回米原市議会議員の議員報酬等の在り方に関する審議会会議録

開始日時	令和2年(2020)10月27日(火)9時59分 開会	
会場	米原市役所山東庁舎3階 第1委員会室	
出席者	委員：横山幸司会長、吉田正子副会長、重吉豊委員、藤田安子委員、吉田真由美委員 事務局：木村局長、松田次長、小川副参事	
欠席者	委員：振角大祐委員	
傍聴者	一般：2人 報道：京都新聞社	
次第	発言者	発言内容
1 開会	会長	<p>皆さん、おはようございます。</p> <p>それでは、第5回の審議会を開会させていただきたいと思います。</p> <p>今、事務局から話がありましたが、振角さんは御欠席ということでございますが、あとの委員の皆様は御出席いただいておりますので開催させていただきたいと思います。</p>
2 議題 (1)答申(案) について	会長	<p>それでは、早速議題に入らせていただきたいと思います。最初に前回から今回の間に答申案を各委員の皆様の方へお配りをいただきまして、確認をしていただきましたところ、委員の方から御意見を賜りました。</p> <p>そのことにつきまして、若干、修正案がございます、お手元の資料のとおりでございます。</p> <p>やはり委員の御意見を考慮した、この右の方の案をベースにさせていただきたいということでいきたいと思います。</p> <p>さらに、もう一言付け加えさせていただいたらいかがかという御意見がありました。</p> <p>申し上げますと、3の付帯意見の中で、最後の、「なお議員定数にあつては、人口や」、そこにちょっと付け加えていただいて、「経済・社会情勢等」、あえて「経済情勢」というのも加えられたらいかがでしょうかという御意見がありました。「人口や経済・社会情勢等を勘案しつつ」ということでございます。</p> <p>それから、大きな4の方に「少数意見」とありますが、「少数」とすると、いかにも何か少ない意見というような感じもしますので、「その他の意見」というふうな表題にさせていただいてはいかがかと御意見がありました。</p> <p>あとは、この資料の改正案のとおりでよろしいのではないかと考えます。</p> <p>そういうことで、委員の皆さんはそのような御訂正でよろしいでしょうか。</p>
		(異議なし)

	会長	<p>では、事務局の方、恐縮ですけれども、この改正案を印刷をしていただきたいと思います。</p> <p>今事務局の方で、答申案を刷っていただく間、暫時休憩とさせていただきますまして、そのあとそんなに時間はかからないと思いますが、議長さんをお呼びしまして、答申という形で、写真撮影があらうかと思います。</p> <p>そして、そのあと議長を交えて、委員の皆様とざっくばらんな意見交換の時間とさせていただきますと思います。</p>
		(休憩 午前 10 時 01 分～午前 10 時 11 分)
3 答申	会長	<p>では、再開させていただきたいと思います。</p> <p>議長にお越しいただきましたので、早速答申をさせていただきますと存じます。</p>
		(会長から議長に答申)
	会長	<p>それで、議長一言御挨拶といえますか、お言葉をいただければと思います。</p>
	議長	<p>審議会の皆さん、本日は御苦勞様でございます。</p> <p>本日を含めまして、5回開催していただきました。</p> <p>議員報酬、議員定数、そして政務活動費という分野において、審議していただきました。</p> <p>ただいま、この答申をいただきまして、これから議会としましても、この答申を真摯に受け止めて、どのように取り扱っていくかと。現在深刻な新型コロナの感染のこともありますし、日本の経済も疲弊しているところでございますので、慎重な取り扱いをしていきたいと思ひます。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>
4 議長との意見交換	会長	<p>それでは残り20分ほど、委員の皆様と議長を交えまして、ざっくばらんに意見交換の時間とさせていただきますと思います。</p> <p>委員の皆様それぞれ答申に込められた思いというのもございますので、率直に皆さん、めったに機会がございませんのでお話をさせていただきますと、議会答弁ではございませんので、気軽にお話いただければと思います。</p> <p>それでは、副会長さんからお願いいたします。</p>
	副会長	<p>この間、いくつかの意見が出る中で私もいくつか言わせていただいております。</p> <p>やはりなかなか議会というものに対して市民の皆さん方の目が向きにくいところがあったりとか、あるいは活動がやはり見えにくかったりとか、あるいはどうしても選挙した上で議員になられるという状況の中で、女性であるとか若い人が議員になりにくい、あるいは活動しにくい状況があったりして、その辺がやはり変わっていけばいいなど。</p> <p>また、市民の皆さんに直接お話される機会も設けていただいているん</p>

		<p>ですけれども、なかなかその機会が、議員さんだけではなくて市民も含めて生かし切れていないところがあるのではないかなということをしていろいろ考えておまして、そのようなことも含めて、今回のこの審議会の中で意見を述べさせていただきました。</p>
	委員	<p>まず、最初にちょっと事務局の方にお尋ねしたいんですけども、今回この審議会の中で、一応いろいろ議論させていただきました。今、答申を議長に出さしていただいたんですけども、これからは何かいろんな手続きを踏まれて、その結果として、答申が生かされるというふうなことをお聞きしてるんですけども、どのように決まったかということについては、また事務局の方から我々審議会の委員の方には、お知らせしていただけるのでしょうか。</p>
	事務局	<p>このあと、今いただいた答申を今度は議会の内部で、皆さんで御議論いただくという場面に今度は移って参ります。</p> <p>そのあと、その取り扱いをどうするのかということで、一つ報酬につきましても、これは市長部局の方の報酬審議会の方もございますので、そちらの方に諮問をするという形になるのかどうかとか、そこら辺のことも含めて議会の内部で協議されます。</p> <p>その協議された結果につきましては、また委員各位の方に、このような形でというふうなことをお知らせをさせていただくというふうなことを思います。</p>
	委員	<p>それから、議長の方に、こういった場で直接議長さんとお話させていただくというのはめったにないことでございますので、せっかくの機会でございますので、ちょっと私が日頃感じてることについて、お話しさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>2点ばかりお話しさせていただきたいと思います。</p> <p>まず、1点目なんですけども、議員が、市民にとって非常に身近な存在に感じられる、そういった活動をしていただきたいなというふうに思っております。</p> <p>例えば、私は12年間、民生委員・児童委員をさせていただきましたんですけども、その民生委員は、地域の中に住んでおられる方々の、福祉の役割を担っておまして、民生委員は、地域の中の実情をつぶさに把握しております。</p> <p>そんな中でいろんな課題を把握しておりますので、一度また議員と民生委員・児童委員協議会と意見交換などをしていただいて、地域の実情を把握していただいた中で、もし取り上げるようなことがありましたら、市への政策提言に役立てていただければと思っております。</p> <p>それから、民生委員に関してなんですけども、実は米原市の場合、民生委員につきましては、自治会長が推薦するというようになっておりま</p>

		<p>す。</p> <p>ところが、最近是非常になり手がなくて、自治会長も、推薦に非常に難儀しておるといようなことがあります。</p> <p>そういった中で、やむなく自治会長みずからが、推薦する人がいないために、民生委員・児童委員になられるというケースが非常に多くございます。今後こんな状況が続きますと、民生委員・児童委員というものが、何か消えていくというんですか、そんなような気もいたしますので、何か民生委員・児童委員の活動を補完するような組織ができればというふうに思っておりますので、そういうふうなことができるのかどうかわかりませんが、また一つお考えいただければと思います。</p> <p>あともう1点は、老人会の問題なんですけども、米原市の老人会組織は、米原地域老人クラブと山東地域老人クラブが脱退いたしまして、現在は伊吹地域と近江地域の老人クラブだけで組織されております。</p> <p>また、近江地域の老人クラブで申し上げますと、四つの字の老人クラブが、この近江老ク連から脱退しているということでございます。</p> <p>こういうふうに、非常に老人クラブ組織が崩壊しつつあるわけでございますけども、この原因の一つとしましては、老人クラブに参加する人が少なくなって、役員のなり手がなくなっているからだということが言われております。</p> <p>今まで老人会組織が、高齢者の福祉に非常に大きな役割を果たしてきたことがあるというふうに私は思っておりますけども、このままでは本当に高齢者の居場所がなくなってしまうということを危惧しているところでございます。</p> <p>米原市の方では居場所づくりを奨励されておりますけども、この居場所づくりを運営するためには、たくさんのボランティアの方が必要になって参ります。このボランティアの方を、組織的に確保できないというようなことから、なかなか居場所づくりも進展してないのではないかと思っております。</p> <p>したり、私も、高齢者が増えてきている現象の中で、その受け皿となる老人クラブが崩壊しつつあるということが非常に大きな問題だと思っておりますので、このような現状をどういうふうに解決していくのか、そこら辺のところ、こういう問題もあるということを、議長さんの方でも一つ心に留めておいていただければと思います。</p> <p>すでにもう議長も御存知だとは思うんですけども、そういうことは、ありがとうございました。</p>
	委員	<p>この委員に選ばれたということで、私みたいに学もなければ知識もない者がというのが最初にあったんですけど、会長さんや副会長さんや他の委員さんたちの話を聞かせてもらっただけでも、いい勉強ができたな</p>

		<p>と書いて感謝しています。</p> <p>あと、議長さんに質問なんですが、議員さんの中で、温度差があるなというのをすごく感じていまして、よく頑張られてる方もいらっしゃるんじやないかなというところも、正直見えてるんですが、なぜそういうふうに見えるのかというのを、また考えていただけたらいいかなと思うのと、議員さんの中でもどれだけ公約を守られているかというのを、やはり明確にして欲しいというのがあるんです。</p> <p>そこら辺もちょっと考えていただきたいのと、前回にも言ったんですけど、若い議員さんや女性の議員が増えるというのが私の理想なので、できたら夜間議会や休日議会というのを提案というか、考えていただけないかなというのが、私の希望です。</p>
	委員	<p>最初、私こんな少人数の審議会で、何か言わなあかんと思ったら、私口下手なので、すごい緊張してたんですけども、何とか自分なりの意見が言えたかなと思って、貴重な体験をさせていただいて、ありがとうございます。</p> <p>私は、ここには赤十字奉仕団から出席させてもらってるんですけど、先ほど委員さんがおっしゃったように、赤十字奉仕団も高齢化とか、団員が少なくなっていく傾向があります。去年は、自治会長さんにアンケートを取ったりとかして、何とか皆さんに、どういう活動してる団体かということを知ってもらおうと、男性団員も増やそうという広報に頑張っています。</p> <p>それともう一つ、民生委員のことをおっしゃっていただいたんで、私、今13年目なんですけど、何年か前に議会で質問されたんですけど、何か定数を満たしているかどうかというので、私たちは全部を聞いたわけではないのであれですけど、今のところは定数は欠員がなく、いますというお答えだったんですけど、私たちとしては、定数は満たされてたらそれでいいかということでもなくて、その中身なんで、私が民生委員になる前から1人で隣の自治会と兼務してるんですけど、どこかあげて欲しいとか言ってたんですけども、いまだに10何年経っても何も変わらないんです。だから、ますます民生委員になる人が、なくなってくるなあとは思ってます。</p> <p>私は、守秘義務を第一に活動してきてるつもりなんですけど、自治会長さんは毎年代わられますので、そこら辺の思いがよくわかってもらえなくて、ちょっと配られてしまったこともあったので、守秘義務と個人情報保護のそこだけはちょっと押さえて活動して行って、私たちもしますけど、自治会長さんもそういうふうにして欲しいなと思います。</p>
	会長	委員の皆さまから地域の窮状を訴える声と、議会のこの答申に係る

	<p>るところと、御意見いろいろありました。</p> <p>私からは、個人的にも事務局にもお話をさせていただいているところでございますが、またこの審議会の中でも再三申し上げてきたことでございますが、米原市議会は、これまでも議会基本条例を作って改革に取り組まれてきているところでございますが、やはりさらに具体的な、それが形骸化しないように一層の改革、そして市民の皆さんに見える形で、改革に注力されてるところを、ぜひさらにお進めをいただきたいと思えます。</p> <p>そういうことに、この報酬なり政務活動費が使われるのであれば、市民の皆さんも納得されると思うんです。議員研修ですとか、あるいは改革の具体的な手法ですとか、ぜひそういうことを勉強されて、習得していただいて、執行部とともに、米原市の改革をお進めいただきたいというふうに思うところがございます。</p> <p>陳情・要望の場ではございませんので、また議会答弁の場所ではございませんので、議長さんの個人的な思いだけで結構でございますけども、委員の皆様からいろいろな御意見もありましたので、議長さん何かお話しされることがございましたらどうぞ。</p>
議長	<p>ただいま皆さんから、質問なり意見なり聞かせていただきました。</p> <p>ぐっと来るのもありますし、当然そうやなというのもあります。</p> <p>全てのことに答えできませんけれども、あくまでも私の考えという前提で、お聞き願いたいと思えます。</p> <p>一番最初の意見交換会、民生委員・児童委員との、これはぜひともやりたいなと、やらせていただきたいなと。どういうふうにするかというのは、まだこれから詰めていきたいと思えます。</p> <p>あと、民生委員・児童委員に限らず、また赤十字奉仕団とか、そういった各種団体の方との意見交換会も積極的に進めているところですので、そのPRがなかなかできてないんです。</p> <p>今まで、商工会とか、女性の会とか、そして社会福祉協議会とか、そういったところとはやってるんですけども、その他の例えば老人クラブ連合会とか、そういったところはなかなかできてないというのが、現状です。積極的に進めていきたいと思えます。</p> <p>老人クラブ連合会ですが、米原と山東がなくなったんですね。近江と伊吹があるということで、老人クラブも、確かもう30を切ってるんじゃないかなと。当初は100近くあったんですが、年々減ってきて、もう30を切れてるという話を記憶してるんですが、だんだん減ってきてるというけども、地元としては老人クラブというのはあるんですよ。私の住んでるところも、老人クラブ連合会に入ったんですが、理由はともかく、要するに役をするのが嫌やという、老人クラブの会長とかそういうのが</p>

あったみたいなんです。

だから、うちはもう 20 年前ほどに、旧米原町内でも一番くらいに脱退してしまったという経緯がありますので、そうかといって各字の老人クラブの活動、自治会の老人クラブの活動をしていないかと言うたらしめておりますので、何かそれをもうちょっと学区の中でやるとか、何か小さい組織でもあればなとそういうふうに思っております。

それから、議員の温度差、これ私も実感してます。議員というのはいろんなタイプがありまして、何もしなくてもやっつけていけますよ 4 年間、適当にやっつけていれば。それから 4 年間一生懸命やるんだという方もおられます。その中間の人もいます。どれがいいかというのは、中から上の方がいいかなと思っておりますけども、やはり議員となったからには、自分の主義とか主張とか、そういうのはやはり市政の方に反映して、いいものはもっと議員自らも吸収していかなあかんと思っておりますけども、そういうようなことで、なかなか温度差というのは非常に難しいということで、その温度差が顕著になってくると、やはり議員の定数が減ってくると、その弊害というのがものすごく出てくると思っています。

温度差の温度の低い議員が出た場合は、かなり議会運営そのものに混乱を招くような事態も生じる恐れがあると、そういうふうを考えております。

それで、やはり資質の向上、やはり議員としての的確な行動が必要だと思いますので、やはりいろんな研修会なんかに行って、自己研鑽に努めていって欲しいなというふうには思います。

公約、私自身は大層な公約をしてません。

あれをするとかこれをするとかではなく、全般にやっていますけども、何々をす、あれをす、具体的なことを言っておられる方もありますけれども、それはいろんなタイプがありますので、考え方がありますので、あと総括、公約に対する実現度といいますか、達成度といいますか、そういうのはやはり皆さんに知らせていただきたいなというふうには思います。

全部言えませんが、あと、赤十字奉仕団です。これ、赤十字奉仕団というのは、よく言い間違えられるのは、日赤奉仕団と言われてますので、赤十字奉仕団という名前が、まず誤解されてるといえるか、間違っているとらえられてるといふような感じがしています。見てますと、結構女性の方が多いですね。私の住んでるところは男性がおります。七、八人おりますかね。米原市内でも、なかなか男性の団員というのは、少ないですよ。やはり、男性は男性の奉仕団の団員として、その役目を果たせる場所もありますので、やはり男性も積極的に参加して欲しいなと、団員としてやって欲しいなと思っております。

		<p>あと全部言いませんけども、委員長の話なんですけど、基本条例とか条例とか作っております。その条例を制定するのは目的ではなくて、それをどう生かしていくかというのが、私は大事だと思っています。</p> <p>条例そのものは、手段であって目的ではないということで、常々私はそれを肝に銘じて、できたらこれでいいんだというふうでは、何とかに何とかいうことがありますので、それを目的としてどうやっていくかと、これは先ほど言いましたように、議員の温度差もあります。その温度差をできるだけ縮めるように、高いレベルで縮めるように、低いレベルで縮めては駄目なので、高いレベルで縮められるようにやれたらいいなと思っています。</p> <p>皆さんのいろいろな意見に全てお答えできておりませんが、言いにくいこともありましたけれども、どうもありがとうございました。</p>
	<p>会長</p>	<p>それでは一応審議会としては、これで閉じさせていただきたいと思えます。</p> <p>それでは5回に渡りまして、委員の皆様、そしてまた事務局の皆様、大変お世話になりました。皆様のおかげで、いい答申ができたと思えます。</p> <p>どうか議長さん、これから我々も一生懸命お支えますから、頑張ってください。</p> <p>これにて今回の審議会を終了させていただきます。</p> <p>どうも皆様ありがとうございました。</p>
<p>5 閉会</p>		<p>午前10時40分</p>